



2022年9月分

 TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
 東京税関羽田税関支署


羽田空港貨物取扱量

総取扱量は8ヵ月連続減、積込量は9ヵ月連続減、取卸量は7ヵ月連続減



概要

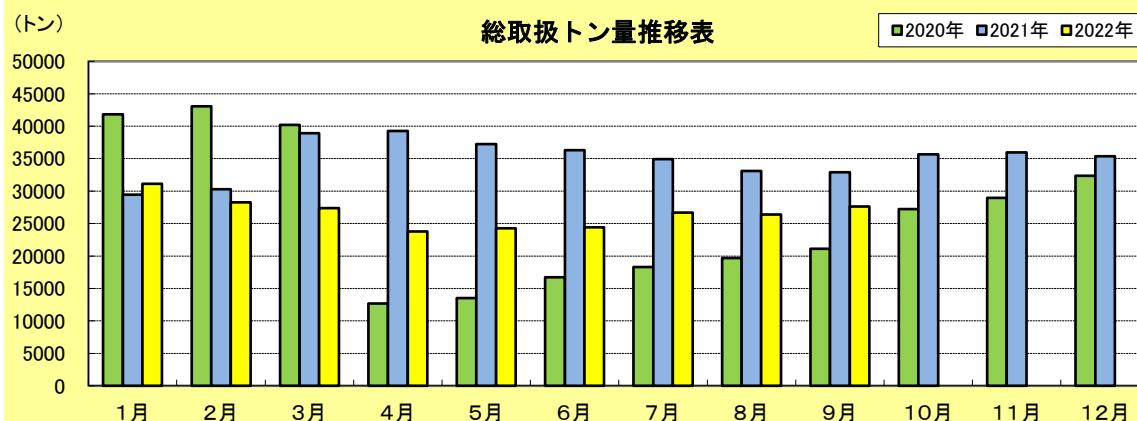
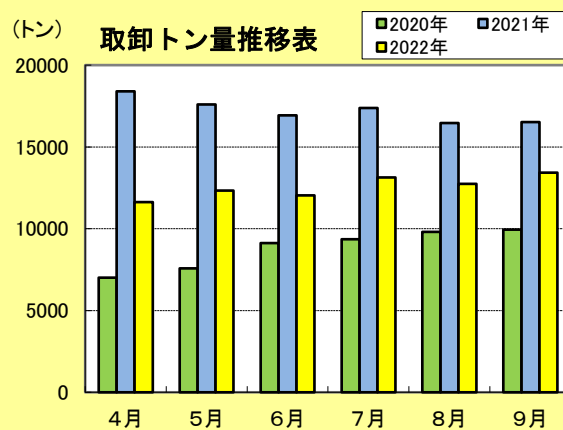
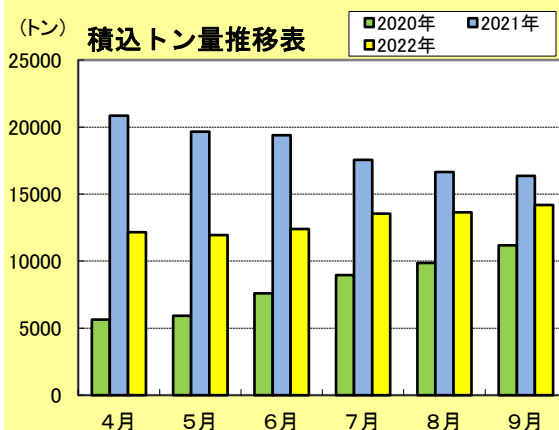
2022年9月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 27,600トン(前年同月比 16.1%減)

積込量 14,179トン(同 13.4%減)

取卸量 13,421トン(同 18.8%減)

となり、前年同月比でみると、総取扱量は8ヵ月連続、積込量は9ヵ月連続、取卸量は7ヵ月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出力

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 960トン(前年同月比 15.2%減、シェア 11.9%)

その他地域通関 7,091トン(同 7.9%減、同 88.1%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は7ヵ月連続、その他地域通関は8ヵ月連続でマイナスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 3,890トン(前年同月比 18.1%減、シェア 48.8%)

その他地域通関 4,084トン(同 27.1%減、同 51.2%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、7ヵ月連続でマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 6,128トン(前年同月比 18.7%減)

取卸量 5,447トン(同 11.7%減)

となり、前年同月比でみると、積込量は10ヵ月連続でマイナス、取卸量は9ヵ月連続でマイナスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年9月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,120トン(前年同月比 4.4%減、シェア 28.8%)

ドライ貨物 2,770トン(同 22.6%減、同 71.2%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、野菜等35.6%(前年同月比13.8%減)、水産物21.7%(同4%減)、果物10.5%(同31.9%減)、植物(切花等)20.6%(同49.4%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2022年9月			2021年9月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	3,890	81.9%	100.0%	4,748	140.1%	100.0%
生鮮	1,120	95.6%	28.8%	1,171	160.6%	24.7%
ドライ	2,770	77.4%	71.2%	3,577	134.5%	75.3%